

— 合同シンポジウム —

どうなる地域共生社会

～これからの社会福祉の実践・研究・担い手養成のありようを考える～

「我が事・丸ごと地域共生社会」の実現に向けた地域力強化検討委員会での議論を素材に、これからの社会福祉のあり方を実践の立場から、研究の立場から、養成の立場から議論を深めます。

私たちは主体的に現代的情勢に向き合い、これからの社会福祉の実践、研究、養成にどのように向き合っていけばいいのか、新しい切り口から議論展開を考えました。

program



【基調講演】

- 地域共生社会の実現にむけたソーシャルワークの機能・仕組み・養成
原田正樹氏（日本福祉大学）



【シンポジウム】

- 実践の視点：地域共生社会の実現にむけた社会福祉協議会の戦略
所正文氏（堺市社会福祉協議会）
- 研究の視点：地域共生社会における価値に基づく実践（VBP）の必要性と研究
松岡千代氏（佛教大学）
- 養成の視点：地域共生社会を目指す子ども領域・多職種連携教育（IPE: Interprofessional education）
山野則子氏（大阪府立大学）
- コーディネーター 福田公教氏（関西大学）
- コメンテーター 原田正樹氏（日本福祉大学）

2018年
3月18日(日)

13:30 - 17:00
(受付: 13:00 ~)

application

- 参加費：無料
- 懇親会：シンポジウム終了後、懇親会を大学近くで予定しています。会費は4000円、院生の方は2000円程度の予定です。こちらもふるってご参加ください。
- 申し込み方法：お名前、ご所属、メールアドレス、懇親会参加可否をご記入の上、以下の申し込み先まで、2018年3月9日（金）までにご連絡ください。

大阪府立大学 山野則子研究室
シンポジウム用アドレス sympo180318@gmail.com

【会場】大阪府立大学 学術交流会館 ▶▶▶

(〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1番1号 中百舌鳥キャンパス)

